

高校世界史プリント（過去問類似）

世界史B（旧課程の過去問） No.4

名前

得点

/10

問1 1798年、フランスの将軍ナポレオン＝ボナパルトが、宿敵であるイギリスとインドとの連絡路を遮断する目的で、オスマン帝国領の北アフリカ地域に対して行った軍事行動は何か。 (2006年 全国公立入試 類似)

1. エジプト遠征 2. スペイン遠征 3. イタリア遠征 4. ロシア遠征

問2 聖職者の任免権をめぐる対立において、ローマ教皇グレゴリウス7世から破門された神聖ローマ皇帝ハインリヒ4世が、1077年に教皇の滞在する北イタリアの城を訪れ、雪の中で許しを請うた事件を何というか。 (2006年 全国公立入試 類似)

1. ヴォルムスの協約 2. カノッサの屈辱 3. アヴィニヨンの捕囚 4. アナーニの事件

問3 14世紀から15世紀にかけて、毛織物業や金融業で繁栄し、トスカーナ地方の中心として栄えたイタリアの都市国家がある。この都市では、大富豪のメディチ家が実質的な支配者として君臨し、多くの芸術家や学者を保護してルネサンス文化を花開かせた。また、この都市の外交官であった人物が、イタリアの分裂と混乱を克服するために強力な指導者を待望する『君主論』を著したことで知られる。この都市の名称として最も適当なものを答えよ。 (2023年 全国公立入試 類似)

1. ヴェネツィア 2. ボローニャ 3. ジェノヴァ 4. フィレンツェ

問4 4世紀後半に始まったゲルマン人の大移動において、アングル人やサクソン人、ジュート人などの諸部族が北海を越えてブリテン島に定住し、先住民を圧迫しながら8世紀にかけて形成した、アングロ＝サクソン人の小国家群の総称は何か。 (2023年 全国公立入試 類似)

1. 共和国 2. 大公国 3. 七王国 4. 教皇領

問5 18世紀のアラビア半島において、聖者崇拜などの形骸化した信仰を排し、預言者ムハンマドの時代の教えに帰ることを主張した改革運動が興った。この運動を推進し、現地の有力豪族であるサウード家と結びついて勢力を拡大したイスラーム教の宗派を何というか。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. サヌーシー派 2. ワッハーブ派 3. スンナ派 4. ハーリジュ派

問6 19世紀半ばのヨーロッパでは、産業革命の進展に伴い労働問題が深刻化し、様々な社会主義思想が生まれた。こうした中、ドイツ出身の思想家であるマルクスとエンゲルスが共同で執筆し、人類の歴史を階級闘争の歴史と捉え、労働者階級の団結による資本主義の打倒を呼びかけた、1848年発表の著作は何か。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. 帝国主義論 2. 哲学の貧困 3. 共産党宣言 4. 経済学批判

問7 幼少期にフロンドの乱を経験したのち親政を開始し、コベールを財務総監に登用して重商主義政策を推進するとともに、北アメリカのミシシッピ川流域を領有して自らの名にちなむ地名を命名した、フランス絶対王政期の国王は誰か。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. ルイ16世 2. ルイ13世 3. ルイ15世 4. ルイ14世

問8 17世紀初頭に琉球王国へ侵攻してこれを支配下に置いたが、中国との朝貢貿易による利益を得るために、琉球と明・清との朝貢関係を継続させた日本の大名家は何か。 (2012年 全国公立入試 類似)

1. 上杉氏 2. 武田氏 3. 毛利氏 4. 島津氏

問9 1935年に中国共産党が内戦停止と一致抗日を呼びかけた宣言に呼応し、翌1936年、東北軍を率いる将軍が国民政府の指導者を監禁して内戦停止と抗日を要求した。第二次国共合作の契機となったこの出来事を何というか。 (2023年 全国公立入試 類似)

1. 華北事変 2. 濟南事件 3. 満州事変 4. 西安事件

問10 19世紀半ば、フランスの二月革命を契機としてヨーロッパ各地に波及した、自由主義やナショナリズムの高まりに伴う一連の政治的・社会的動乱を何というか。ドイツにおける統一憲法制定の模索や、オーストリアにおけるメッテルニヒの失脚などの契機となった。 (2022年 全国公立入試 類似)

1. 1868年革命 2. 1848年革命 3. 1830年革命 4. 1820年革命

答え合わせ・解説 No.4

問1	答え 1 エジプト遠征	フランスの総裁政府は、イギリスのインド連絡路を脅かすために、ナポレオン＝ボナパルト率いる軍を派遣した。この軍事行動はイギリス海軍のネルソンによる妨害などもあり軍事的には失敗したが、文化的には古代エジプト学の発展を促す契機となった。
問2	答え 2 カノッサの屈辱	聖職叙任権をめぐる対立の中で、教皇グレゴリウス7世は皇帝ハインリヒ4世を破門した。諸侯の反乱を恐れたハインリヒ4世は、1077年に教皇が滞在していたトスカーナの城を訪れ、雪の中で断食と祈りを捧げて謝罪し、破門を解除された。この事件は教皇権の優位を象徴するものとなった。
問3	答え 4 フィレンツェ	14世紀から15世紀のイタリアでは、トスカーナ地方のフィレンツェが毛織物業や金融業で繁栄し、メディチ家の保護のもとでルネサンス文化の中心地となった。同市出身の外交官マキャヴェリは、分裂するイタリアの統一を願い、強力な君主の必要性を説いた『君主論』を著した。なお、ユーグ・カペーがカペー朝を開いたのはフランスのバリ周辺であり、イタリアの都市ではない。
問4	答え 3 七王国	ブリテン島に侵入したアングル人やサクソン人などのゲルマン諸部族は、先住民のブリトン人を圧迫して定住し、8世紀にかけて7つの主要な小王国（ヘプターキー）を形成した。これらは9世紀前半にウェセックス王エグバートによって統一され、イングランド王国の基礎が築かれた。
問5	答え 2 ワッハーブ派	18世紀にアラビア半島でイブン＝アブドゥル＝ワッハーブが提唱したこの運動は、初期イスラームの純粋な教えに帰することを主張し、サウード家と提携して第一次サウード王国（ワッハーブ王国）を建国した。オスマン帝国やエジプトのムハンマド＝アリーによって一時鎮圧されたが、20世紀にサウジアラビアが建国される際の思想的基盤となった。
問6	答え 3 共産党宣言	1848年にロンドンで発表されたこの著作は、カール・マルクスとフリードリヒ・エンゲルスによる科学的社会主義の綱領であり、「万国のプロレタリアよ、団結せよ！」の結びで知られる。同年にフランスで起こった二月革命など、ヨーロッパ各地の変革の動きと連動する形で世に出され、その後の国際的な労働運動や社会主義政党の結成に決定的な影響を与えた。
問7	答え 4 ルイ14世	ルイ14世は、幼少期に王権に反発する貴族らが起こしたフロンドの乱を経験した。親政開始後は「官僚制と常備軍」を柱とする絶対王政を確立し、コベールを財務総監に登用して東インド会社を再建するなど重商主義を推進した。また、北アメリカのミシシッピ川流域を領有し、自身の名にちなんで「ルイジアナ」と命名させた。
問8	答え 4 島津氏	1609年、薩摩藩の島津氏は琉球王国に侵攻して支配下に置いた。しかし、島津氏は琉球が中国（明や清）と行っていた朝貢貿易の利益を吸収するため、琉球の独立国としての体裁を保たせ、中国への朝貢を継続させた。
問9	答え 4 西安事件	1935年に中国共産党が発表した八・一宣言は、内戦を停止して一致して抗日に立ち上がることを呼びかけた。これに共鳴した東北軍の張学良は、1936年12月に西安で蔣介石を監禁し、内戦停止と抗日を要求した。この事件を契機に、国民党と共産党の妥協が図られ、第二次国共合作へとつながった。
問10	答え 2 1848年革命	フランスの二月革命から始まった1848年革命（諸国民の春）は、ウィーン体制を崩壊に追い込み、ヨーロッパ各地で自由主義やナショナリズムの運動を激化させた。ドイツではフランクフルト国民議会が開催され、オーストリアではウィーン三月革命によってメッテルニヒが亡命を余儀なくされた。